

夜間定時制 請願を不採択

都議会委存続求める声に背く

共産党は賛成

東京都教育委員会が
都立高校4校(立川、
小山台、雪谷、江北)
の夜間定時制の廃止を

計画している問題で、
日本共産党的里吉ゆみ
都議は16日、都議会文
教委員会で、定時制存
続を求める都民の声を
紹介し、請願・陳情の
採択を求めました。請
願・陳情は共産党、生
活者ネットの賛成、自
民、公明、民主、維新
の各会派の反対で不採
択になりました。

里吉氏は、定時制存
続を求める署名が11月
末から1月末で2万人
分も集まるなど市民の
声が急速に広がり、山
田洋次監督やノーベル
賞受賞者の大村智氏ら
123人の学者・文化
人や東京弁護士会も廃
止反対の声明を出して
いることを示し、夜間
定時制の存続を求めま
した。

都教育厅の出張吉訓
教育改革推進担当部
長は「夜間定時制課程
全体の応募倍率が大き
く変動した場合は、計
画している4校の閉課
程時期を配慮する場合
もある」と答えまし

た。

里吉氏は、都があげ
た廃止予定校の代替校
について、すでに市内
の夜間定時制高校がす
べて廃止された八王子
市では、通学時間が大
幅に増えると指摘。通
学に困難を抱える生徒
の実情をふまえていな
いと批判しました。

夜間定時制が多様な

ニーズを持つ生徒こと
での最後の受け皿の
役割を果たしていると
強調。都議団に寄せら
れた「気軽に通える場
所にあり、少人数のク
ラスだったので、先生
に励まされて卒業でき
た。定時制高校で自分
の存在が認められた経
験があるから、社会に
出て働き、生きていく
」との卒業生の声を
紹介しました。